

T O K Y O S A I S E I K A I C E N T R A L H O S P I T A L

- NURSE RECRUITING GUIDE -

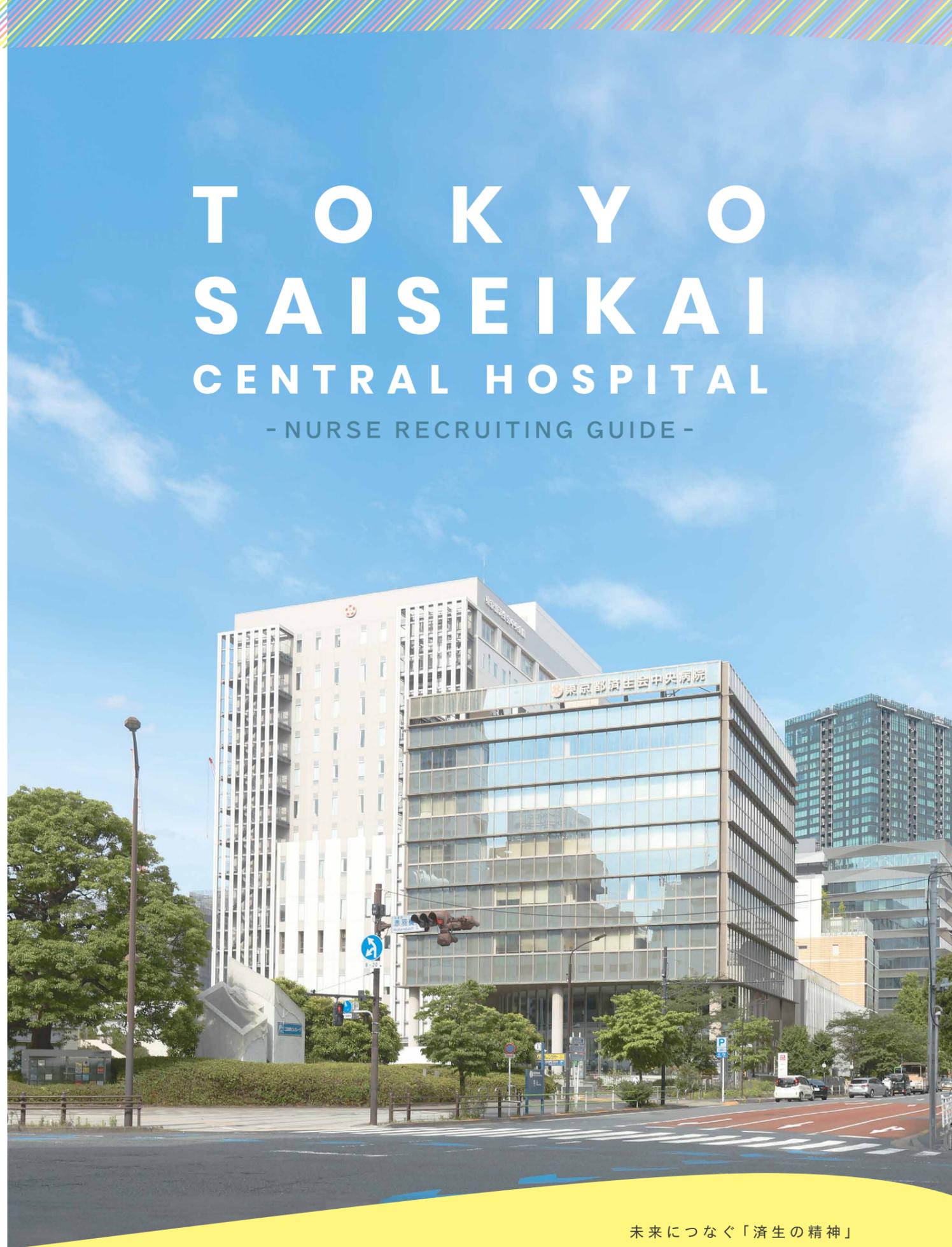


- 電 車
- 都営大江戸線「赤羽橋駅」徒歩3分
 - 都営三田線「芝公園駅」徒歩8分
 - 東京メトロ南北線「麻布十番駅」徒歩8分
- バ ス
- JR「田町駅」より港区「ちいばす」乗車、「赤羽橋駅前」下車徒歩1分
- 飛 行 機
- 「羽田空港」から34分(羽田空港～大門～赤羽橋駅)



東京都済生会中央病院

〒108-0073 東京都港区三田1-4-17
TEL.03-3452-8122(人事課直通)
<https://www.saichu.jp/>



未来につなぐ「済生の精神」

東京都済生会中央病院

急性期医療を支える 看護のプロフェッショナルに。



看護部概要

病床数	535床
職員数	1,292人(看護職員数717人)
看護配置基準	7:1
救急指定	三次救急
看護単位	病棟18看護単位、外来全12ブロック、化学療法センター、手術室、内視鏡放射線室、透析室、日帰り治療センター、入退院支援室
勤務体制	二交代制
看護体制	済中コラボレーションナーシング
診療科目	内科(総合診療・感染症内科、脳神経内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、腎臓内科、糖尿病・内分泌内科、血液内科、腫瘍内科、リウマチ・膠原病内科)、外科(一般・消化器外科、心血管外科、呼吸器外科、乳腺外科)、救急診療科、集中治療科、脳神経外科、脳血管内治療科、整形外科、産婦人科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、形成外科、小児科、心療科(精神科)、放射線科、放射線治療科、麻酔科、緩和ケア科、リハビリテーション科、病理診断科、臨床検査医学科、歯科・口腔外科



時代の中心へ、地域の中心へ 「済生の精神」を未来につなぐ

「済生の精神」は100余年の時を経た今もなお、脈々と受けつがれています。
「救療・済生」の精神を基盤とした、思いやりの心で安心していただける看護を提供します。

東京都済生会中央病院の特長



救命救急センター

ER、EICU、救急専用病棟の3部署から構成され、多職種が一元となって24時間救急患者に対応しています。



N病棟

済生会創立の理念「救療・済生」のもと、日本で唯一路上生活者を受け入れる混合病棟、それがN病棟です。



看護キャリア開発室

看護キャリア開発室を設置し、看護職員一人ひとりの目標に合わせたキャリアデザインをサポートします。

看護部理念

私たちは皆様のニーズを満し、人間性豊かな看護サービスを提供します

基本方針

1. 私たちは、患者さんのニーズを大切に、生活の質の向上を目指し思いやりの心で看護を提供します
2. 私たちは、皆様に安全で安楽な質の高い看護を提供します
3. 私たちは、他部門・多職種・地域の人たちと意思の疎通を図り協働します
4. 私たちは、看護職としての倫理観をもち専門性を発揮し自らの成長を目指します

あなたの「なりたい看護師」を支援します

看護師のみなさんにとって、ご自身のキャリア形成と目指す将来像は、多様な選択肢がある時代になっています。私たちは看護キャリア開発室を中心に、多くの研修企画と独自の看護師サポートシステムを導入し、あなたが目指す「なりたい看護師」を実現できるよう全力で支援します。

私は看護部長として、働いている職員一人ひとりがその人らしく笑顔で働けるよう環境を整えていくことが大きな役割だと考えています。職員の笑顔は患者さんへの笑顔につながります。患者さんの笑顔と一緒に創っていきませんか。

看護部長 土方 ふじ子



部署紹介

Department

救命救急センター

救命だけじゃない
歩いて自宅へ帰る、社会復帰へ向けた、
クリティカルケア看護を实践

ER、EICU、救急専用病棟の3部署で構成され、初療から退室、退院までの一連の過程を経験し、救急看護を学べます。



救急専用病棟

超急性期を脱した患者さんに対して回復に向けた看護、社会復帰に向けた援助を行い、患者さんとご家族に寄り添い、様々な状況に適した看護を提供しています。

ER (救急外来)

ERでは、医師と看護師の他に救急救命士など多職種が協働し、軽症の一次救急から救命対応の三次救急まで様々な救急患者を受け入れています。月に600台前後の救急車を受け入れ対応しています。



EICU

重症の患者さんに対して多職種と連携し、早期からのリハビリテーション、栄養管理を行い、合併症の予防、重篤化の回避を目標にクリティカルケア看護を提供しています。

N病棟

生活困窮者を含むすべての人々へ
看護を届ける

N病棟は「医療に恵まれないすべての人々に手を差し伸べる」という創立の精神にのっとり、生活困窮者を対象に運営されている病棟です。様々な社会・生活背景を抱えた患者さんが入院されており、すべての診療科を対象としています。また、退院後の生活を視野に入れ、多職種と協働、福祉と連携しながら社会復帰できるよう取り組んでいます。



OPE室

病院一のチームワークを
最大限に発揮

ハイブリッド室や日帰り手術室を備え、24時間手術を受け入れています。患者さんが安心して手術に臨むことができるように多職種が連携し、手術医療チーム全員で安全な治療・看護を行っています。手術前からの関わりを大切に、看護師一人ひとりが「患者さん・ご家族の気持ちに寄り添う看護」を目指しています。



外科系病棟

周手術期看護を通して、
回復過程に寄り添う看護

8階西病棟は消化器外科、形成外科、血管外科、心血管外科の病棟です。看護師に求められる知識は幅広いですが、患者さんの回復過程を見ることが看護師のやりがいにつながっています。術後せん妄、ADL低下・創部感染予防のために、観察力・アセスメント能力を高め、医師・薬剤師・PTなどと連携を図りながら、チーム医療を提供しています。



内科系病棟

いつも心に太陽を
患者さんに寄り添う腎臓・腫瘍内科

慢性疾患のため入退院を繰り返す患者さんが多く、長期的な関わりにより信頼関係を築きやすいことが特徴です。患者さんやご家族にとってより良い選択ができるように、多職種でのカンファレンスに力を入れています。入院生活の苦痛を少しでも軽減できるように、患者さんに寄り添う看護の実践をスタッフ一同心がけています。

救命救急センター看護師から

救急は全身状態が不安定な患者さんが多いので、常に気を配りアセスメント力を養うことが重要です。ご家族も心労を抱えてしまうため、しっかり寄り添い支援します。日々勉強で大変ですが、重症だった方が歩いて帰宅する姿にやりがいを感じています。



近藤 朋子
2018年入職

DMAT活動

大規模災害や多傷病者が発生した事故など、急性期(おおむね48時間以内)に活動できる機動性を持ち、専門的な訓練を受けた医療チームです。当院では医師2名、看護師6名、業務調整員1名が活動しています。



ドクターカー

119番通報時の「意識がない」「胸が痛い」などのキーワードをもとに、医師や看護師、救急救命士とともに院外の救急現場へ駆けつけます。現場の救急隊と協働し救命処置や応急処置を行い救急搬送します。



新人教育

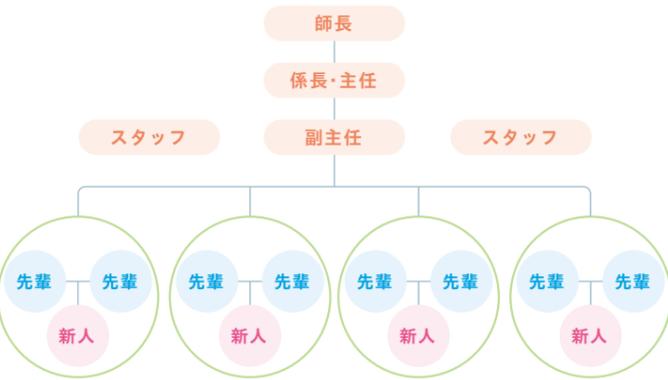
Education



チューリップシステム

新人1人に先輩2人がついて
しっかりフォロー

チューリップは多種多様な品種があります。新人看護師の成長をその花に例え、それぞれの色や形の大輪を咲かせてほしいと願い名付けました。新人1名に対して、先輩2名で知識・技術、精神的支援をサポートしていきます。当院で多種多様な花と一緒に咲かせましょう。



済中コラボレーションナーシング

メンバーは対等な関係だから
“すみません”ではなく“ありがとう”

日替わりでチーム内の2~3人が1組となり、業務を行う看護提供方式です。1人に任せるのではなく、できないことを補い合い一緒にやりながら成長を目指します。できないうちは他のメンバーがサポートするので安心です。



年間スケジュール

はじめは環境に慣れることだけを心がけて

複数の患者さんを受け持ち
夜勤もスタート

だんだん業務に慣れてくるころ
少しずつ自分で考えながら看護に取り組んで

成長した自分に出会えます
あせらないで自分のペースでじっくり進みましょう



- 入職式
- 新入職員オリエンテーション
- 新入職員ワークショップ
- 看護部の概要、継続教育について
- 記録の書き方、電子カルテの操作について
- 感染管理①
- 医療安全①
- 薬剤の取扱い①
- 技術トレーニング(オムツ交換、移乗移送、血糖測定、インスリン投与、輸液ポンプ・シリンジポンプの取扱い)
- スキンケア①
- BLS
- 院外研修 社会人基礎力習得セミナー

- 技術トレーニング (口腔ケア、口腔内・鼻腔内吸引、輸液管理、静脈血採血)
- 感染管理② ● 医療安全②
- 薬剤の取扱い②
- 災害対策について

- スキンケア②
- 感染管理③
- フォローアップ①
- メンタルヘルスサポート

- スキンケア③
- 多重課題

- 輸血

- フォローアップ②
- 多職種 交流会

- 医療安全③

- 急変時の対応

- 倫理

- フォローアップ③



学習支援・メンタル支援

1 TGMツール 自信がつくまで何度でも練習し、技術習得を目指します

たしかな(T)技術を(G)身につける(M)ツール



2 オンライン学習

個々の課題やレベルに合わせて、e-ラーニングを活用しスキルアップを目指すことができます。いつでも、どこでも、何度でも、自分のPCやタブレット、スマホで学習できる環境があります。

3 健康デザインセンター

看護職員がいきいきと働くことが、良質な看護の提供につながります。不安や悩み、ストレスを感じている職員はメンタルヘルスケアの専門家の支援を活用することができます。

看護キャリア開発

Career Development

看護職員のキャリア開発支援を目的に、看護キャリア開発室を設置しています。各自が目標を持ち、目指す看護が提供できるよう一人ひとりのキャリアデザインをサポートします。



様々なキャリア支援

院内留学制度

異動せずに他部署を少しだけ経験できます！

部署に所属しながら、訪問看護ステーション、乳児院、救命センターなど他の部署の経験ができます。異動ではなく、他部署を少し経験してみたい人にぴったりの制度です。期間は1日、3日、3か月程度で、2年目以降の看護師が対象です。



普段は外科病棟のため、集中ケアを経験したくてEICUへ。先輩の指導のもと脳室ドレーン、テンポラリーの管理などを行いました。医療機器の扱い方や自己の改善点など気づきが多くあり、これを機に重症度の高い疾患の学習も深めるようになりました。

8階西病棟 佐々木 桃奈 / 2019年入職
留学先: EICU 期間: 1か月間

専門・認定看護師育成サポート

休職制度や授業料の支援が受けられます

専門看護師になるための大学院や認定看護師教育課程への進学を支援しています。それぞれの課程に沿った休職制度や授業料の支援を受けることができます。



ジェネラリストの育成

幅広い診療科で様々な経験が積めます

36の幅広い診療科を有する当院では、超急性期から慢性期、終末期までの様々な看護の経験が積めます。知識・スキルの習得はもちろん、連携施設での看護師の働き方も学べます。



特定行為に係る看護師の研修施設

9区分(18行為)の研修を実施

「救急・集中ケアモデル」と「糖尿病ケアモデル」の2つの受講モデル別に研修を行っています。



充実した研修制度

多様な研修で看護師としてスキルアップ

キャリア開発ラダー(CDL)研修とともに、がん専門病院などでの院外研修も実施しています。いろいろな研修を通して視野を広げることができ、看護師としてのスキルアップがはかれます。



育てほしい人材像

自ら成長し続けるための学びと看護実践能力

病院、および看護部理念に基づき、時代の変化やニーズの多様性・複雑化に柔軟に対応できる看護師を求めています。自分の将来のビジョンに向かって計画的に学び、活躍し続けるための看護実践能力を示しています。



済生の精神 済生の精神に基づき看護を提供できる

思いやる力 高い倫理観のもとに相手を思いやる行動ができる

チャレンジ力 新しいことにチャレンジし目標に向かってレベルアップし続けられる

気づく力 日々の患者の小さな変化に気づき対応できる

チーム力 多様な人々とともに目標に向けて協力し合える

キャリア開発ラダー(CDL)

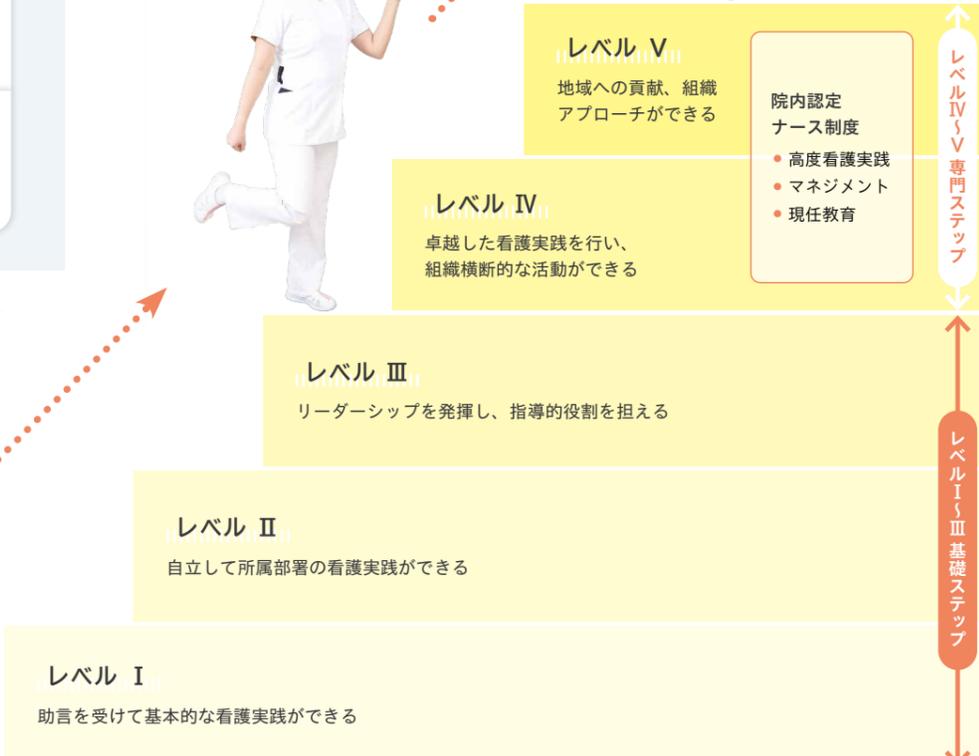
ステップを踏みながら着実に成長！

個々のレベルに合わせた到達指標を設け、成長のプロセスを可視化したシステムです。

ラダー教育による4つの能力の向上



まずはここから！基礎の習得



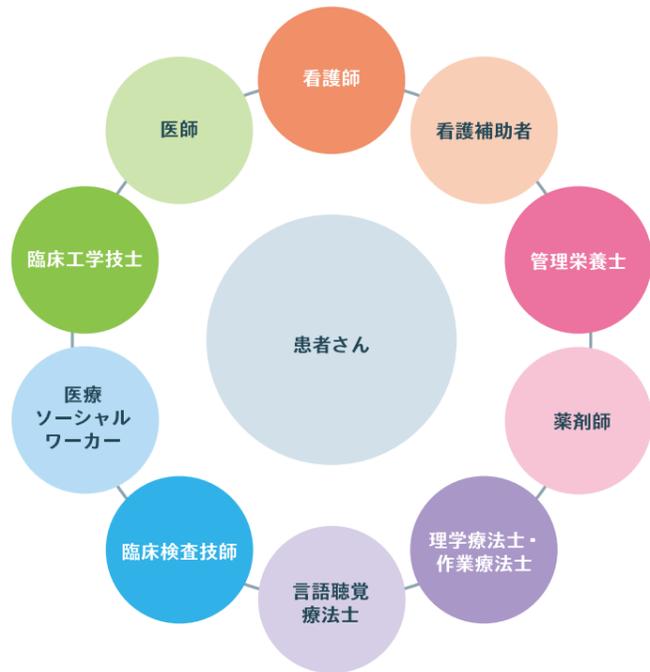


各チームで活躍するスペシャリストナース

チーム医療・スペシャリスト

Medical Team & Specialist

看護師は医療チームの活動をつなぐ重要なコーディネーター



多職種が連携して患者さんに関わり、1つのチームとなって支援しています

患者さんが入院される前から退院まで、様々な職種で構成された医療チームが、患者さんやご家族をサポートしています。看護師は治療から療養生活の支援まで幅広い業務を担っていることから、チーム医療のキーパーソンとなります。「医療の中心は患者さん。この病院へ入院して良かったと言っていたいただけるチーム作りをする」をモットーに、専門チームは日々活動しています。

当院の専門チーム

- ICT (感染コントロールチーム)
- 緩和ケアチーム
- 褥瘡予防対策チーム
- 摂食・嚥下サポートチーム
- NST (栄養支援チーム)
- RST (呼吸サポートチーム)
- OLS (骨粗鬆リエゾンサービス)

当院所属の専門・認定・診療・特定行為看護師

【認定看護師】

- | | | | |
|---------------------|----|----------------|----|
| 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 | 2名 | 糖尿病看護認定看護師 | 3名 |
| 集中ケア認定看護師 | 1名 | がん化学療法看護認定看護師 | 2名 |
| 救急看護認定看護師 | 2名 | 緩和ケア認定看護師 | 1名 |
| 皮膚・排泄ケア認定看護師 | 3名 | 手術看護認定看護師 | 1名 |
| 認知症看護認定看護師 | 1名 | 摂食・嚥下障害看護認定看護師 | 1名 |
| 感染管理認定看護師 | 2名 | | |

【専門看護師】

- | | |
|------------|----|
| がん看護専門看護師 | 4名 |
| 精神看護専門看護師 | 1名 |
| 感染症看護専門看護師 | 1名 |

【診療・特定行為看護師】

- | | |
|---------------|-----|
| 診療看護師(NP) | 6名 |
| 特定行為看護師(LiNP) | 17名 |

摂食・嚥下障害看護認定看護師

摂食・嚥下サポートチーム



食事は人生の楽しみのひとつ。安全に楽しめるように支援します

古舘 加菜子 / 2014年入職

患者さんにより安全に食事や水分をとってもらいたいと思い、資格を取得しました。当院は急性期病院のため、人工呼吸器離脱後や認知症患者さんなど様々な状態の患者さんがおられます。嚥下評価や食形態の選択、必要場合は訓練を行い、安全に食事ができるように介入しています。また、経管栄養や口腔ケアに関する勉強会を開催し、知識の普及活動も行っています。食事は人生にとっての楽しみ、生きがいです。嚥下機能が改善し、おいしそうに食事をしている姿を見ると嬉しく思います。摂食嚥下障害があっても安全に食事を楽しんでもらえるように、患者さんに寄り添ってまいります。

がん看護専門看護師

緩和ケアチーム



患者さんの力を信じ、最大限に引き出すケアを実践

時岡 忠伸 / 2010年入職

緩和ケアチームは患者さんの全人的苦痛の視点からアプローチを行い、生活の質を改善することを目的として院内を横断的に活動しています。患者さんがもやもやしていること、うまく言葉にできないことも一緒に考えて言語化し、生活の質向上につなげています。重要なのは、どの段階であっても患者さん自身の力を信じることです。患者さんの力を最大限に引き出すにはどんなケアが必要かを意識して看護を行っています。患者さんに主体的な変化が現れた時、この仕事のやりがいを感じます。患者さんにとって話しやすい看護師となれるよう努力し、ケアにつなげていきたいと考えています。

診療看護師(NP)

救命救急センター



看護師と医師双方の視点からより働きやすい環境をつくる

住村 亮太 / 2014年入職

入職から救命救急センターに勤務し、より高度な知識と専門性を持って患者さんに還元したいと考え資格を取りました。指導医の指示のもと、救急搬送された患者さんの問診や身体診察、検査オーダー、処方代行入力など診療の補助を実施しています。特定行為21区分38行為を含む医行為や手術助手を務めることもあります。救急科では特に高度な診断・治療技術の補助を提供しており、自分のスキルが患者さんの回復に直結することを実感できるため、非常にやりがいがあります。医師と看護師双方の立場を理解し、協力しながらより良い医療環境をつくりたいと思っています。

特定行為看護師(LiNP)

救急集中ケアモデル 術中麻酔領域パッケージ



他職種と活発にディスカッションし患者さん中心の医療・看護を提供

桐山 夏海 / 2013年入職

メインで実施する特定行為は「末梢挿入型中心静脈カテーテル(PICC)の挿入」です。病棟に所属し、PICCの適応がある場合に医師から依頼を受けて挿入しています。大切なのは特定行為を実施することよりも、特定行為からより良い医療・看護の提供につなげることです。PICCの管理は病棟看護師が行うため、消毒の方法やドレッシング材の貼り方などを指導し、知識・技術を共有しています。他にも動脈血採血やAライン挿入、人工呼吸器の設定変更なども行います。特定行為看護師はチーム医療の懸け橋として重要な役割を担い、他職種と協働して患者さん中心の医療・看護を実践しています。

1日のスケジュール

1 day Schedule



当院は2交替制です
日勤の日と夜勤の日、
それぞれの流れをご紹介します！



点滴準備

点滴の計算に
電卓は必須！

ダブルチェックをし、点滴
を実施します。その際、挿
入部の確認、滴下状況を確認
します。

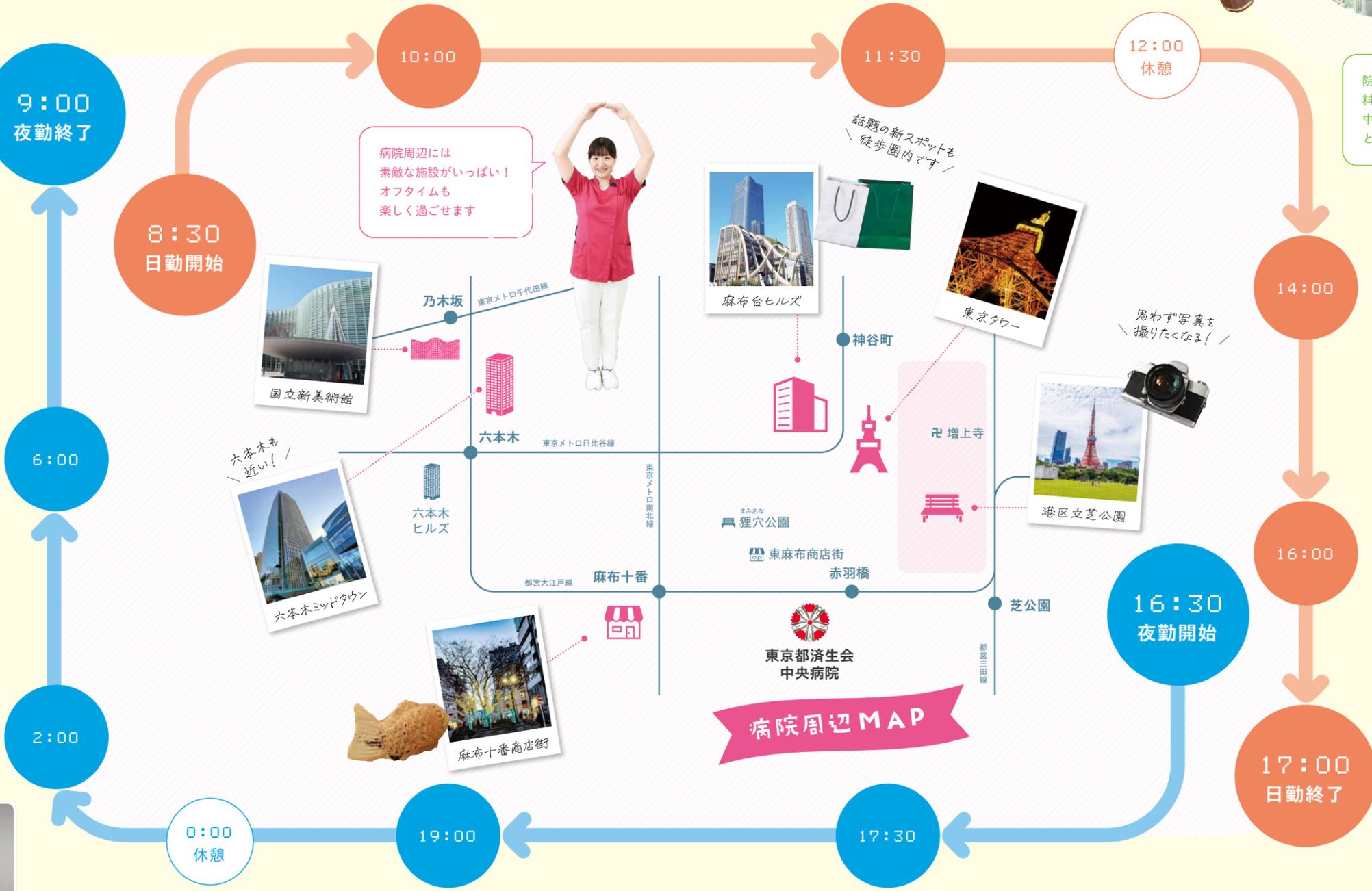


配膳・食事介助

介助が必要な方の準備をし、
配膳します。



日本初の
医療施設内
「2ニクロ」



バイタルチェック

睡眠状況や痛みの程度、検温で患者さんの状態を確認します。



ナースコールにも
対応します！



巡視

消灯以降2時間ごとに行います。
点滴管理、入眠状況、安全確認をしています。



仮眠は
しっかりとります！



与薬

処方箋と内服薬が合っ
ているかを確認し、患者さ
んへ配薬します。



血糖測定

血糖測定が必要な方に対し
食前に血糖測定をします。

夜勤の日は、
まず申し送りを受け、
情報を共有し
勤務スタートです。



夜勤の方に
引き継ぎ完了したら
日勤終了です。
おつかれさまでした！

院内にはカフェや衣
料品店があり、休憩
中に利用できるの
でとても便利です！



カンファレンス

患者さんに関すること、安全面や退院調整
などを多職種と話し合います。



記録/リーダーへの報告

日勤帯での患者さんの状態や、夜勤に引き
継いでほしいことを報告します。



先輩方の細やかなサポートで

安心して看護を行える環境です

N4病棟 佐々木 里奈 / 2023年入職・千葉県出身

病棟は優しいスタッフが多く声をかけやすい雰囲気なので、何でも相談でき助かっています。看護は先輩とペアで行うため、困った時はすぐにフォローしてくださり安心してケアが行えます。有給休暇もとりやすく、プライベートも大切にできるとも働きやすい病院です。知識・技術を身につけて患者さん一人ひとりに最適な看護が行えるよう頑張っています。



充実した教育体制のもと

確かな看護技術を得得できます

7階西病棟 宮本 俊介 / 2023年入職・新潟県出身

当院は三次救急のため、様々な看護が学べます。教育体制も整っており、確実に看護技術を身につけられます。立地も良く、仕事終わりにはすぐ近くの東京タワーまで同期と散歩してリフレッシュしています。所属する消化器内科病棟は明るく、何でも相談しやすい雰囲気です。患者さんの笑顔や元気になって退院する姿に喜びを感じながら、日々スキルを磨いています。



コミュニケーションが活発で

明るく風通しの良い職場

N3病棟(HCU) 山下 美優 / 2022年入職・大阪府出身

三次救急で幅広く学べること、立地の良さや福利厚生の充実も決め手となり当院に入職しました。HCUはコミュニケーションが活発で、チームワークの良い職場です。患者さん一人ひとりに関わる時間は短いですが、一般病棟への転棟や退院など回復に貢献できた時にやりがいを感じます。いつも笑顔で患者さんに接し、臨機応変に対応できる看護師を目指します。

様々な疾患を見て知識を増やし、

患者さんに頼られる看護師になりたい

12階西病棟 船元 まい / 2018年入職・熊本県出身

院内はとてもきれいで、患者さんのニーズに応えられる設備が整っています。私の病棟は混合病棟なので、多様な疾患を勉強しながら一人ひとりに合わせた看護を提供しています。1年目は指導担当の先輩がしっかりフォローしてくれるので不安なく働けます。私が担当で良かったと思ってもらえる、優しく頼りがいのある看護師になりたいと思っています。

先輩ナースからのメッセージ

Message



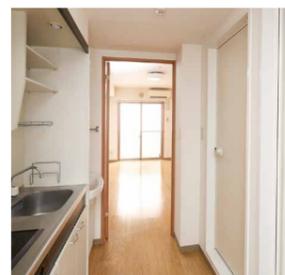
福利厚生

Welfare

看護師寮

通勤時間が短いため、プライベートが充実します

ワンルームタイプの独身寮が、病院から徒歩圏内に数か所あります。オートロック、冷暖房も完備されており、駅が近く便利な環境です。東京での一人暮らしのスタートにぜひ活用して下さい。



〈間取りの一例〉



職員食堂

職員のお腹と心を満たします

主棟最上階にある見晴らしの良い職員食堂はメニューも豊富で、安く、おいしくいただけます。



通信教育講座

自分磨きに挑戦

自己啓発支援制度を利用し、年1回通信教育講座を受講することができます。受講料の一部(6割)を病院が負担します。資格、語学、パソコン、統計、ペン字など自由に選べます。



メンタルヘルスサポート

メンタルヘルスサポートチームがフォロー

看護職員がいきいきと働けることが患者さんへの良質な看護の提供につながると考えています。悩みや不安を打ち明けやすい環境をつくり、すぐに解決できるようメンタルヘルスサポートチームが個別にフォローしています。

病院行事

部署を超えた交流の場

済生会中央病院のチーム力を集結し、病院ではいろいろなイベントやスポーツ大会が開催されています。



図書室

自己学習できる最適な環境が整っています

職員専用の図書館で24時間利用することができます。図書室にはPCが設置されており、インターネットが自由に使える、調べたり、学習したりできる最適な環境です。



育児支援制度

仕事と育児の両立を支援

病院敷地内に0~3歳児を対象にした保育所を完備しています。夜間保育も実施しているので夜勤時も安心です。また、時短勤務制度の利用や子どもが病気の際は看護休暇(年5日)も取得できます。